

群峰 5

富山文学の会

Ⅱ 目次 Ⅱ

◇特集 富山文学の会 10周年

高志の国文学館

お祝いのことば

3

高熊 哲也

富山文学の会との出会い

24

富山高等専門学校

祝辞

4

今村 郁夫

金子幸代氏の講義と富山関係の業績

26

金子 幸代

「群峰」記念号に寄せて

5

綿引 香織

高志の国文学館と富山の文学

29

富山文学の会

富山文学の会 十年の軌跡

——二〇〇九年から二〇一八年
まで——

7

近藤 周吾

富山高専と富山文学の会

33

黒崎 真美
富山文学の会発足あれこれ

22

西田谷 洋

尾島菊子『教育勅語御伽噺 少女の

一念』のこと

35

金山 克哉

さまざまな〈富山〉

37

◇研究論文

水野 真理子

小寺菊子の死生観

—「逝く者」より

39

金山 克哉

高島高詩集『山脈地帯』における「戦

争の詩」

51

丸山 珪一

堀田善衛の天皇小説「曇り日」をめぐって

64

中山 悦子

佐多稲子「水」における敗北と春の陽

—感情表現をふまえて—

81

高熊 哲也

黒部ダムをめぐる作品群

—吉村昭「水の葬列」と「高熱隧道」、

そして木本正次「黒部の太陽」

99

谷川 拓矢

断絶と和解の円環

—山川健一『人生の約束』論

116

関戸 菜々子

姫野 諒太郎

早瀬 裕也

小谷 瑛輔

ナツヅタの樹液による芋粥再現実験

122

◇2018年度 活動報告

143